

令和7年度日置市立花田小学校グランドデザイン

学校教育目標

夢に向かって学びつづける子どもの育成
～ 校訓 ～
かしこく やさしく たくましく

《めざす子ども像》

- 1 目標や課題意識ももち 進んで学ぶ子ども(知)
- 2 自ら考え、行動できる子ども(徳)
- 3 心と体を大切に、ねばり強く挑戦する子ども(体)

豊かな心の育成

1 発達支持的生徒指導の充実

- ・あいさつ運動の推進
⇒あいさつから始まる絆づくり
- ・自他のいいところ探し・ほめほめ運動
⇒自己肯定感・自己有用感の向上
- ・「いじめ問題を考える週間」「人権週間」の取組の充実
- ・読書習慣と読書量・質の向上
- ・委員会、児童集会の充実⇒自治的活動
- ・人権集会取組の充実⇒人権意識の向上
- ・情報モラル教育の推進

2 道徳教育の充実

- ・道徳的諸価値の理解
- ・かかわりを豊かにする体験の充実

3 汗する教育の充実

- ・縦割り班活動の推進
- ・時間いっぱい掃除・ボランティア

～取組・目標値・目安～

- ☆自己肯定感向上(自己評価3.5以上)
- ☆あいさつ運動の実施(自己評価3.5)
- ・明るいあいさつ(低学年)
- ・気持ちの良いあいさつ(中学年)
- ・相手の心に届くあいさつ(高学年)
- ☆学校楽しい～と 3.0以上
- ☆不登校「0」・いじめ解消100%
- ☆各種作品展応募(一人一表彰)
- ☆新聞・ラジオ投稿(6年間に経験1回)
- ☆読書目標冊数達成100%
- ☆親子読書の日「読書カード」推進
- ☆キャリアパスポートの記録と活用(年度当初・中間・学年度末)

確かな学力の育成

1 少人数・複式指導の充実

- ・ゴールを意識した学習の流れの定着
- ・自力解決及び協働的な学びの場の深化
⇒相手を意識した発表の仕方
- ・個別最適な学びづくり
⇒ICT機器等の効果的活用
- ・振り返りの充実(学びの自己調整力)
- ・授業連動型家庭学習の充実(ノート指導の充実)

2 基礎・基本の確実な定着

- ・学業指導の徹底(姿勢、聞き方、発表の仕方、学び合い)
- ・個別指導の充実(検査結果・学びタイム活用)
- ・教科横断的指導による読解力の育成

3 家庭学習の充実

- ・家庭学習60・90運動の推進
- ・家庭と連携した取組の充実(家庭学習強化期間の活用)

～取組・目標値・目安～

- ☆学び合いの場の充実(学校評価3.0以上)
- ☆目標の明確化と見直し・振り返りの充実
⇒思考過程が見える板書づくり(学校評価3.0)
- ☆相手意識をもった表現力の向上(学校評価)・自己評価3.0以上
- ☆授業連動型家庭学習(学校評価3.0)
- ☆家庭学習強化週間の取組
⇒◎の割合80%
- ☆単元テスト8割・やり直し10割・学力検査+1問

健やかな体の育成

1 個人目標を定めた体力づくり

- ・教科体育の授業の充実
- ・体力テストの結果に応じた対策・実践
- ・「チャレンジかごしま」の推進
- ・「一校一運動」(なわとび)の推進
- ・家庭運動の推進

2 保健指導の充実

- ・感染症対策の徹底
- ・定期健康診断による実態把握と早期治療の促進(むし歯)
- ・健康生活を意識した行動

3 食育の推進

- ・栄養教諭と連携した指導の推進

4 安全意識の向上と危険予測・回避能力の育成

- ・実践的避難訓練の工夫
- ・関係機関との連携

5 定期的安全点検の実施

- ・チェックリストによる2人体制点検
- ～取組・目標値・目安～
- ☆体力目標達成度80%
- ☆チャレンジかごしま 年2回更新
- ☆う歯治療率・う歯予防率100%
- ☆学校医等の活用 年1回
- ☆KYT指導の充実
- ☆防犯ブザー携帯 100%
- ☆通学路・遊具、校舎内外の点検修繕

魅力ある教育活動の充実

1 食農教育の充実

＜種まき⇒苗植え⇒除草・水かけ⇒収穫＞

- ・水土里クラブの協力による苗植えと収穫体験
- ・生活科による学級農園での野菜栽培・学級園の花育
- ・3校合同の田植え・稲刈り体験活動
- ・奉仕作業への参加

2 歴史・文化(郷土学習)の推進

- ⇒生活科・創意、総合的な学習の時間の充実
- ・餅ひっぱれ体験活動
- ・中島常楽院妙音十二楽・舟こぎ祭り(舟木神社)
- ・日新公いろは歌暗唱活動及びカルタ取り大会

3 環境教育の推進 ⇒吹上浜の環境

- ・SDGs「14海の自然を守ろう」講座
- ・ウミガメ卵採取及び放流体験活動
- ・生き物調査活動・Oカーボンに向けた取組

教職員の資質向上

1 校内テーマ研修・個人研究の充実(新しい研修制度)

- ・一人一研究授業実践
- ・かごしま県教員等研修計画に基づいた研修の推進(Plantの活用)
- ・個人研究テーマの設定と実践を通じた実践記録の作成

2 ICTを用いた学習指導の推進

- ・ICT研修による技術向上・デジタル教科書の効果的活用
- ・電子黒板・タブレットの積極的活用

3 幼保小、小小、小中連携の充実

- ・教科・領域部会による共通実践と乗り入れ授業の実施
- ・オンラインによる授業交流・幼保小連絡会(年2回)

4 服務規律の厳正確保

- ・交通事故・交通違反・体罰「0」・飲酒、酒気帯び運転「0」

5 全校体制で取り組む業務改善

- ・効率的な業務の推進(会議等の精選、運営の工夫)

人権尊重の精神に立つ魅力ある学校づくり

学校・家庭・地域の三者連携を深め、
心豊かでたくましい子どもを育てる
＜学校運営協議会・PTA活動・家庭教育学級＞